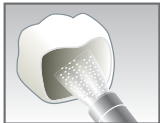
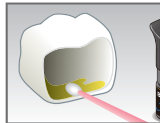


レジテム EX 使用手順 ①

【補綴装置】



アルミナサンドブラスト
処理 ⇒ 水洗・乾燥



ビューティボンドXtremeを
塗布

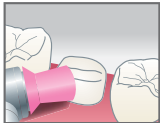


エア乾燥
弱圧3秒間 ⇒ 強圧

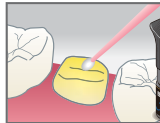


各方向から光照射
(LED5秒、ハロゲン10秒)

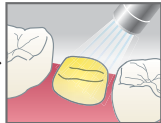
【窩洞・支台歯】



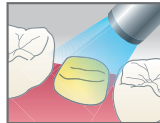
通法に従い、窩洞・支台歯
を清掃、防湿、歯髄保護



ビューティボンドXtremeを
塗布



エア乾燥
弱圧3秒間 ⇒ 強圧



各方向から光照射
(LED5秒、ハロゲン10秒)

【参考】サンドブラストのゲージ圧

被着面の材質	ゲージ圧(MPa)
アルミナ ジルコニア	0.2~0.3
ガラスセラミックス★ 硬質レジン	0.1~0.2
CADCAM レジンブロック	0.2~0.3
金属	0.3~0.5

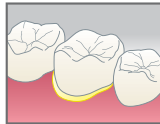
★ニケイ酸リチウム系はフッ酸系エッチング材の処理を推奨

レジセム EX 使用手順 ②

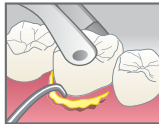
【補綴装置の装着】



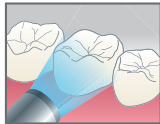
補綴装置の被着面にレジセムEXを塗布



補綴装置を窩洞・支台歯に装着し、圧接



1～2秒間光照射し、
余剰セメントを除去※1
(オペーク色は注釈参考)



マージン部を含む
各方向から光照射
(LED10秒、ハロゲン20秒)



マージン部を研磨、
咬合調整※2

※1

オペーク色は硬化前に綿球等で除去するか、3～4分放置し、半硬化させて除去。
周辺温度によって硬化状況は変わるため、探針等で硬化具合を確認してください。

※2

オペーク色は5分間静置後、マージン部の研磨・咬合調整を行ってください。
(マージン部の光照射により接着強度が上がります)